

ヒメタデ	<i>Persicaria erectominor</i> (Makino) Nakai	情報不足
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		タデ科
選定理由	貴重な種ではあるが、古い標本(1964年採集)が一点あるだけでその後の標本もなく、情報もない。	写真(岐阜県博物館) 
形態の特徴	一年草。茎は地をはい、節から根を出し、上部は直立し、高さ20-45cmになる。葉は短い柄があり、広線形、裏面脈状に粗毛がある。	
生態的特徴	水湿地に生える。	
分布状況	大垣市の分布記録があるが、現在現地では確認できない。	
減少要因	不明。	
保全対策	具体的な対策は立てにくい。	
特記事項	新たな産地の発見に努める必要がある。	
参考文献		

文責:須賀瑛文